


報道機関各位

令和2年（2020年）1月27日（月）15時00分 配付

項目	オホーツク自衛防疫推進協議会口蹄疫防疫演習の開催について
配付資料	開催要領
内容及び報道に当たってのお願い	<p>○ 近隣諸国では口蹄疫が継続的に発生しており、道内への侵入リスクは依然高い状態です。管内で本病が発生した場合、早期終息のため生産者と関係機関が連携した迅速かつ的確な防疫対応が求められます。</p> <p>○ このため本病の発生を想定した、防疫措置に係る机上演習及び車両消毒ポイント運営に係る実地演習を生産者や市町村、JA、関係機関と連携し、以下の各地域で実施します。</p> <p>○ 広く道民や畜産関係者に知っていただけるよう、当日の積極的な取材についてよろしくお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 開催場所</p> <p>（1）置戸町 日時：令和2年1月28日（火）13時30分～15時30分 場所：置戸町中央公民館（置戸町字置戸245-1）</p> <p>（2）津別町 日時：令和2年2月4日（火）13時30分～15時30分 場所：津別町中央公民館（津別町字豊永5）</p> <p>2 参集範囲 生産者、関係市町、JA、関係機関団体（オホーツク農業共済組合ほか）、関係機関（警察署ほか）</p>
担当窓口	オホーツク総合振興局産業振興部 農務課長 矢花 修（畜産係 青木） 直通電話 0152-41-0660 内線 2700 

オホーツク自衛防疫推進協議会 口蹄疫防疫演習開催要領

1 目的

近隣諸国では口蹄疫が継続的に発生しており、道内への侵入リスクは依然高い状況にある。管内において本病が発生した場合、生産者と関係機関が一体となった迅速かつ的確な防疫対応が早期封じ込めのために必要不可欠である。

そのため、本病の発生を想定した実践的な防疫訓練を実施し、生産者の防疫意識を一層高めるとともに、関係機関が連携した初動防疫体制の強化を図る。

2 開催日時及び場所

(1) 置戸町

日時: 令和2年1月28日(火) 13:30~15:30(準備・撤収作業時間を除く)

場所: 置戸町中央公民館

(2) 津別町

日時: 令和2年2月4日(火) 13:30~15:30(準備・撤収作業時間を除く)

場所: 津別町中央公民館

3 開催

オホーツク家畜自衛防疫推進協議会

北海道オホーツク総合振興局

公益社団法人 北海道家畜畜産物衛生指導協会

4 内容

(1) 口蹄疫発生時の防疫措置に係る机上演習

ア 口蹄疫発生時の防疫措置について

イ 発生想定農場の周辺及び移動・搬出制限区域の消毒について

(2) 畜産関係車両を対象とした引き込み車両消毒ポイント運営に係る実地演習

ア 冬期の作業員の寒さ対策、消毒薬の凍結防止に配慮した消毒ポイント運営

5 参集

生産者、市町村、JA、オホーツク農業共済組合、オホーツク獣医師会、ホクレン北見支所、(株)北見環衛(北海道ペストコントロール協会会員)、イカリ消毒北見支店、北海道警察北見方面本部、網走開発建設部、北海道農業共済組合連合会、北海道日油(株)、オホーツク家畜自衛防疫推進協議会、公益社団法人 北海道家畜畜産物衛生指導協会、オホーツク総合振興局(農務課、農業改良普及センター、家畜保健衛生所)